

春の祭典

# スポーツキャンプ開催中!

2月、3月は串間のスポーツキャンプ最盛期。  
社会人や大学などのチームが串間にキャンプ入りします。



インタビュー



JR東海硬式野球部  
しんや  
青山真也 監督

昨年の12月に監督に就任したばかりです。串間には選手時代から数えて3年連続でキャンプ入りしています。串間は暖かい自然と優しい人柄の市民の皆さんがいるすばらしい環境ですね。串間の野球場はコンディション管理をととても熱心してくださるので、充実した練習をすることができます。また室内練習場の人工芝は、東京ドームなどと同じ長さの芝なので、公式試合を想定した練習をすることができます。今年は、串間の皆さんにキャンプの成果を都市対抗野球で優勝することでお知らせしたいですね。



## ◎春のスポーツキャンプ参加団体一覧

チーム名	参加人数	滞在期間	利用施設
● JR 東海硬式野球部	40人	2月 5日～2月 17日	野球場ほか
● 広島経済大学硬式野球部	60人	2月 19日～2月 28日	野球場ほか
● 神戸大学陸上競技部	55人	2月 27日～3月 2日	陸上競技場
● 中京大学硬式野球部	80人	2月 29日～3月 9日	野球場ほか
● 関西大学陸上競技部	80人	3月 4日～3月 8日	陸上競技場
● 京都教育大学陸上部	40人	3月 7日～3月 12日	陸上競技場
● 名城大学女子駅伝部	30人	3月 8日～3月 15日	陸上競技場
● 大阪商業大学陸上競技部	25人	3月 9日～3月 14日	陸上競技場
● 立命館大学陸上競技同好会	50人	3月 12日～3月 14日	陸上競技場
● 関西外国語大学陸上部	35人	3月 14日～3月 17日	陸上競技場
● 中京大学準硬式野球部	70人	3月 14日～3月 21日	野球場ほか
● 京都成章高校硬式野球部	80人	3月 23日～3月 26日	野球場ほか
● 薩南工業高校陸上部	30人	3月 31日～4月 1日	陸上競技場

- ①公式戦さながらのスイング
- ②2月6日に開催された歓迎セレモニー
- ③都市対抗野球大会への出場の記念にソメイヨシノを植樹
- ④キャッチャーから二塁へ送球
- ⑤キャンプの総仕上げとなる紅白戦
- ⑥牽制球と走手の駆け引き
- ⑦マウンドでのピッチング練習中
- ⑧紅白戦での力の入ったピッチング
- ⑨チャンスではホームに果敢に滑り込みます
- ⑩人工芝が設置された室内練習場
- ⑪公式戦を意識した内野練習
- ⑫ロングパイル人工芝により実戦と同じ打球を再現

**す**っかり串間の春の風物詩となったスポーツキャンプ。毎年多くのチームが串間にキャンプインしています。平成23年には総合運動公園の室内練習場に人工芝が設置され、より練習環境が充実。今年も社会人や大学、高校など13団体が串間に来訪する予定です。その中から今回は、平成24年のキャンプ第1号であるJR東海硬式野球部の皆さんをご紹介します。

JR東海野球部は大正10年、職員の健康増進、精神訓練などを目的に設立した名古屋鉄道局野球部を前身とする社会人チームです。昭和62年、名古屋鉄道局が民営化により東海旅客鉄道株式会社（JR東海）に変わり、現在の名称になりました。平成23年には都市対抗野球大会で75年ぶりにベスト8に入り、今年はさらなる活躍が期待されています。JR東海野球部の串間キャンプは今年で3年目。2月5日から17日までの13日間、総合運動公園にて汗を流しました。

3月には関西大学陸上競技部や京都成章高校硬式野球部など9団体が串間にキャンプインします。選手の皆さんを市民みんなで応援しましょう。